



「永寿園とよなか」がめざすこと（理念）

その人らしく、ここで・・・

その人らしく、ここで、暮らせる我が家となれるよう

その人らしく、ここで、生きる喜びを分かち合えるよう

その人らしく、ここで、支えることを喜びとなれるよう

ここから、人と人との輪をひろげ、つなげていきます

【施設運営の基本コンセプト】

1. 地域に根付き、信頼される施設

高齢者総合福祉施設豊寿荘で長年培ってきた地域連携の重要性を深く認識し、地域に根付き、地域住民から信頼され、頼りにされることが誇りに思える施設であること。

2. 住み慣れた千里の町で長く暮らし続ける

地域密着型であることは、住み慣れた町で暮らし続けるということ。

介護をうけながらも、自分らしい毎日を暮らし続けるということ。

家庭的な雰囲気の中で、入居者ひとりひとりの生活様式やスタイル、生活習慣を尊重する支援を提供するということ。

病院ではなく、施設でもなく、もう一度住み慣れた家にもどり、在宅で看取るという選択に対しての、医療や在宅サービスとの連携を支援していくということ。

3. 地域の社会資源との連携

医療、福祉、学校、社会福祉協議会等の各種団体、民生児童委員等の地域住民との連携により、地域包括ケアの実現に向けた取り組みを協議で行うという自覚。

そこに関わる人たちが集えること、「ほっ」と憩える居場所づくりとして提供できること。

